

公表：令和 6年 3月 15日

事業所名 ふれ愛グループ にこにこラビット

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			高学年のお子様は物足りないスペースかも知れませんが、スペースは適切となっております。活動内容により工夫が必要だと考えています。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			配置基準は満たしておりますが、療育を充実させるため、職員の増員が必要。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			手すり、スロープは設置されています。活動内容や個々の課題に応じて室内で車椅子を使用しています。
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員会議や各委員会等で話し合いの場を設けています。日々の中で気づいた事はその場で話し合いながら業務改善に繋げております。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年、保護者の方にご協力をいただいています。意見等につきましては、職員間で共有し業務改善に繋げております。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人ホームページに記載しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施していません。
適切 な 支 援 の 提 供	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に内部・外部研修を実施しています。内部研修実施の際には、ZoomやYouTubeを活動しています。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			新規のお子様は利用開始から3か月後、その後6か月に1度実施をしています。サービス計画は保護者様の意向やお子様の要望等を踏まえ作成をしています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	独自のものを使用しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		主に児童発達支援管理責任者が立案、作成を実施していますが、お子様の要望や現場職員の意見も取り入れています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			1週間で重ならないように作成しています。又、個々の課題を踏まえて活動内容を検討しております。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は、運動やゲームなど体を動かす活動が中心となりますが、土曜日や長期休暇期間は外活動や制作、季節を感じられる活動を取り入れるようにしています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別の課題に応じて時間を調整し取り組んでいます。集団活動は、未就学児と合同で実施しており、自由時間も含め、異年齢での交流が出来るようにしています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼等で確認しています。必要な時は、その都度、連絡、報告、相談を行っています。又、個別活動プログラムの中で1週間ごとに担当を決め、療育準備等を行っています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			療育中の出来事についてはその都度情報共有を行っています。又、送迎等で保護者様や学校からの話なども踏まえ職員間で共有しています。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の記録の他、個別活動プログラムの1週間ごとの振り返りを実施しながら支援の検証・改善に努めております。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			新規のお子様は利用開始から3か月後、その後6か月に1度実施をしています。又、保護者様の意向や関係機関との情報交換も踏まえ作成しております。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドライン及びお子様の様子、課題を踏まえて支援を行っています。
	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が参画しております。相談室の方がモニタリングのために来所した際には、現場職員からも日常の様子をお伝えしています。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			年間予定、月・週の予定等、保護者様、お子様、学校に確認をしながら調整を行っています。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアが必要なお子様はおりません。職員確保等難しい課題と感じており、看護師等の必要な人員がない為、受け入れる事は出来ません。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じて情報共有を行っています。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて情報共有を行っています。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			今年度は、コロナ明けということで対面での研修に出席をさせていただいております。又、関係機関作成の研修動画などを活用し内部研修を実施しています。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	交流はしておりません。児童発達支援を利用されているお子様と合同で療育を行うことで異年齢の交流を行っています。
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	動画配信で勉強をさせていただいております。対面での協議会への出席はしていません。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や必要な際は電話連絡などで日ごろの状況を伝え合っています。又、学校での様子など必要な際には共有をしながら支援に取り入れています。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレント・トレーニングは行っておりませんが、困りごとや相談等はいつでもお聞きいたします。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際にお話しをさせていただいております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要な助言ができていないかわかりませんが、相談がある時はいつでもお聞きします。悩みごとに合わせて、日々のお子様の様子にも目を向けるようにしています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会は実施していません。様々な意見や思いがあると思いますが、要望があれば検討していきたいと思っています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決委員会を設置しております。何かありましたら、事業所の方へ直接ご連絡させていただいてもかまいません。すぐに対応いたします。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年4回のお便りを発行しております。今年度は長期休暇期間の予定等を配布していませんが、必要な時は個別にお知らせをしております。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報には十分注意を取り扱っております。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			分からない事は確認しながら伝達漏れのないように努めております。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	避難訓練等、合同で行う機会を設けておりましたが現在は行っていません。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアル、委員会設置等について契約の際にお話をさせていただいております。又、事業所玄関前にファイルを設置いつでも閲覧出来るようにしております。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回の訓練の他、防災教室や職員研修として救急救命講習等を実施しております。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に内部・外部研修の実施と委員会を行っています。又、自己の振り返りを行い、虐待防止への意識を高められるよう努めております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行ったことはありませんが、契約の際にご説明をさせていただいております。規程・指針等につきましては、事業所玄関前のファイルにて閲覧出来るように準備しております。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約の際に確認をしています。日常の中で身体の異常などがある際には、すぐにご家庭へ連絡しております。又通院等により経過観察や配慮が必要な事項についてはその都度確認をし、職員間で共有し、事業所での様子についてもお伝えをしております。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			何かあった際には、その都度、会議を設け、全体周知、対応策等を検討し安全な療育に努めております。又、内部研修の中でも関わり方等を学びながら意識を高められるように努めております。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。